



8月を迎え夏本番となりました。8月といえば「お盆」を連想される方も多いと思います。もともとは故人を偲び、ご先祖様を供養するという仏教行事に由来するものですが、「盆踊り」、「盆休み」など日本の夏に根付いた風習とも言えます。

「盆踊り」は地域により様々な音頭が親しまれていますが、全国的な定番といえば「東京音頭」や「炭坑節」ではないでしょうか。当センターでも、レクリエーション活動で「炭坑節」を皆さんと踊って楽しみました。「月が出た出たー♪」で始まる明るく軽快な音頭にあわせて体を動かすと、「久しぶりに踊ったわぁ」、「昔は三日三晩、踊ったんよ」、「みんなで踊ると楽しいなぁ」と、元気な笑顔を見せてくれました。

まだまだ厳しい暑さが続きますが、脱水予防や熱中症対策に十分注意しながら、デイサービスで元気に、そして楽しくお過ごしいただけるようサポートしてまいります。



食べてもおいしい七夕まつり

7月といえば「七夕」です。当センターでは短冊に願い事を書いていただき、七夕の雰囲気味わっていただきました。また、7月6日～8日に開催した「なしのき喫茶」では、和菓子の「ねりきり」で作った彦星、織姫をメニューに取り入れ、みなさんに味わっていただきました。

「かわいい彦星、織姫やな」、「迷うなぁ。。。スイカのロールケーキもおいしそうやけど、織姫のお菓子もかわいいしなぁ。。。」、「最近、『ねりきり』を食べてなかったので、私これにするわ！！」、「今日は七夕やし、久々に夜空を見上げて祈ってみるわ」と好評でした。短冊に込められたみなさんの願い事が叶うといいですね。



父の日週間のミニゲーム

少し遡りますが6月の第3週を父の日週間として、父の思い出話や昔の父親のイメージなどの話題を楽しみながら、「昭和のカミナリ親父」のイメージをふくらませて、「ちゃぶ台ひっくり返しゲーム」を行ないました。

みなさんからは、「本当の食事をひっくり返すのはダメなことだけど、ゲームとしてやってみると楽しいし、なんだかスツキリするな」と笑い声が響き渡りました。



食後のお楽しみ ～みんなで楽しい余暇タイム～

昼食後、午後のレクリエーション活動が始まるまでの時間、何か楽しめることはできないかと、カードゲームや、シャボン玉などを行なっています。みんなで集まってにぎやかに行なえるのも、ここデイサービスならではの魅力。みなさん談笑しながら楽しんでいただいております。今後は、さらにワクワクしていただけるような企画を行なえたらとも考えています。どうぞ楽しみにしててくださいね。

